

公益社団法人 日本地下水学会

2023年度 第4回 理事会議事録

1. 開催日時：2023年6月10日（土） 13:30～16:30

2. 開催場所：京橋プラザ区民館2号室、Web会議

3. 理事総数：15人

4. 出席理事数：12人

○：出席、×：欠席

理事	伊藤 浩子	○*	理事	蛭原 雅之	○
理事	遠藤 崇浩	×	理事	久保田 富次郎	○
理事	阪田 義隆	○*	理事	杉田 文	○
理事	瀬尾 昭治	○	理事	高木 一成	○
理事	竹内 真司	○	理事	辻村 真貴	×
理事	中島 誠	○	理事	南部 卓也	○
理事	宮越 昭暢	×	理事	山中 勝	○
理事	吉田 広人	○*	—	—	—

*Webにて出席、他は開催場所にて出席

5. 出席監事数：2人

○：出席、×：欠席

監事	高坂 信章	○	監事	五藤 幸晴	○
----	-------	---	----	-------	---

*Webにて出席、他は会議室にて出席

6. 議長の氏名：会長 杉田 文

理事 杉田 文は、上記のとおり定足数にたる理事の出席があったので、13時30分本理事会の開会を宣した。

7. 代表理事の活動状況

- 5月23日：Taiwan Society of Groundwater Resources and Hydrogeology (TSGRH) Ping-Yu Chang会長と Liang-Cheng Chang前会長、辻村渉外担当理事、竹内副会長とTSGRHとJAGHの協力関係について協議
- 5月25日：日本学術会議地球惑星科学委員会（第25期・第8回）に出席
- 5月27日：日本地下水学会2023年度春季講演会に参加
- 5月31日：日本地球惑星科学連合 第28回学協会長会議に出席

8. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名：該当する理事はいない。

9. 議事録作成者：理事 蛭原 雅之

10. 理事会資料

- ・ 資料 1 : 2023年度 第4回理事会 議事次第
- ・ 資料 2 : 2023年度 第3回理事会 議事録
- ・ 資料 a (1種) : 審議資料
- ・ 資料 b (5種) : 協議資料
- ・ 資料 c (26種) : 報告資料

【審議事項】

第1号議案：入会の承認（総務委員会：資料a審議_13(総)）

- ・ 1名の正会員および1名の準会員について、入会を承認した。

【協議事項】

広報・IT委員会：非営利団体向け無料プランのグループウェア利用について（資料b協議_09（広）-1、資料b協議_09（広）_補足メモ）

- ・ グループウェアの利用を検討しており、非営利団体向けプランの利用に向けた手続きを進めるとの報告があった。これに対し、調査・研究委員会、および市民コミュニケーション委員会においても利用を検討したいとの申し出があった。また、セキュリティレベルや、現在利用している「jagh.jp」ドメインとの関係に留意して欲しいとの意見、および事務局で契約している類似サービスの活用も合わせて検討して欲しいとの意見があった。

総務委員会：学術著作権協会 文献提供事業の打診について（資料b協議_13(総)-1a, b）

- ・ 学術著作権協会が予定している文献提供事業への参加について、今後、契約書（案）や運用マニュアルを入手し、学会の作業量や学会誌出版委託先の負担等を確認した上で、再度理事会で協議することとした。

総務委員会：学会パンフレット更新について（資料b協議_13(総)-2）

- ・ 総務と事務局で秋季講演会までの作成を目的に更新作業を進めている学会パンフレットについて、記載内容、修正事項に関する要望、意見があれば連絡して欲しいとの要請があった。

編集委員会：SCOPUS 参画のための英文HP作成他について

- ・ Scopus参画にあたり編集委員会の英文HPが必要であることが判明したとの報告が口頭であり、広報・IT委員会と調整の上、英文HPサイトに組み込む方向で対応することとした。また、Web of Scienceへの参画など、今後のINDEX化に関する判断は編集委員会に一任することを確認した。

編集委員会：学会誌著者負担金に対する収支の定例報告について（資料c報告_06(編)-2）

- ・ 学会誌著者負担金に対する収支を定例の報告事項としている点について、会計資料により把握できる内容であることから、編集委員会における定例報告の項目からは外すことを確認した。

【報告事項】

企画委員会：（資料c報告_03（企画））

- ・ 地下水シミュレーション講習会を10月24(火)、25日(水)に日本大学文理学部（1日目のみWeb併用）で開催

予定であるとの報告があった。また、セミナー、シンポジウム、および現場調査講習会の検討状況について報告された。

- ・ 「図説 日本の湧水」は秋季講演会の前を目途に出版予定であること、石油技術協会とのワークショップと「地下水のサロン」は実施体制を変更せずに今期も継続するとの報告があった。

行事委員会：(資料c報告_04(行))

- ・ 2023年春季講演会について、参加状況（参加者163名、一般公演32件、企業展示6社）および若手優秀講演賞選定状況、収支等の報告があった。また、2023年秋季講演会（富山県民会館、11月16日（木）・17日（金））の開催計画、および2024年春季講演会を日本大学文理学部で予定していることが報告された。
- ・ 令和5年地熱学会学術講演会（11月14日（火）～11月16日（木））における、地熱学会-地下水学会共催セッションの開催計画が報告された。

渉外委員会：(資料c報告_05(渉))

- ・ 2004年度以降、水文・水資源学会、日本水文科学会、日本地球化学会と共催している日本地球惑星科学連合大会セッション「水循環・水環境」について、来年度以降、陸水物理学会が共催に加わる方向で調整中であることが報告された。

編集委員会：(資料c報告_06(編))

- ・ 第65巻2号（2023年5月号）の出版報告、第65巻 3号（2023年8月号）の出版スケジュール、および原稿処理状況等が報告された。

調査・研究委員会：(資料c報告_07(調))

- ・ 新規委員2名を加入した委員会体制、およびワーキンググループの活動状況が報告された。

市民コミュニケーション委員会：(資料c報告_08(市))

- ・ テレビ東京の情報番組における湧水めぐり企画へ、出前講座対応として、都留文科大学内山教授を紹介したことが報告された。
- ・ 2023年度の湧水めぐり候補地の検討状況が報告された。

広報・IT委員会：(資料c報告_09(広))

- ・ 前回理事会以降の活動状況、直近2カ月の学会ホームページへのアクセス状況等が報告された。

YEPS委員会：(資料c報告_10(YE))

- ・ 2023年度若手地下水研究助成に2名の申請があったこと、および今後の審査スケジュールが報告された。
- ・ 2023年春季講演会の「若手交流会」で実施したアンケート結果の報告があった。

会計委員会：(資料c報告_11(会))

- ・ 5月31日現在の会員数、会費納入状況および収入・支出状況等が報告された。

表彰委員会：(資料c報告_12(表))

- ・ 歴代表彰者一覧を学会ホームページに掲載し、日本地球惑星科学連合（JpGU）ホームページにもリンクが貼られたとの報告があった。
- ・ 本年度第1回議事録の報告事項（表彰委員会）において、「JABEEホームページにリンクを貼る予定」と記載されているが、「日本地球惑星科学連合（JpGU）ホームページにリンクを貼る予定」の誤植であることを確認した。

総務委員会：（資料c報告_13(総)）

- ・ 後援共催等の対応状況が報告された。
- ・ 次回以降の理事会は、2023年8月26日（土）、10月14日（土）、12月9日（土）、および2024年2月17日（土）を予定する。

以上をもって議事を終了したので、議長は16時30分閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し、代表理事及び監事が次に記名、押印する。

2023年6月30日

公益社団法人日本地下水学会 理事会